

各種事業の成果報告書



1. クラブ名又は団体名	和歌山キワニスクラブ						
2. 責任者	会長 小村哲也						
3. 事業の名称及び実行期間	キワニス子ども文庫 平成30年7月11日 10時30分～11時15分						
4. 事業を実施した成果	子ども達の豊かな感性と創造力あふれる成長を願って発育段階に大いに読書に親しんで貰えるよう支援出来た。						
5. 事業の具体的実施内容、関与人数等	今年度は、幼稚園、保育所の2施設に各100冊程度の書籍と本箱をお贈りした。						
6. 不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していることの方法論	対象の園については、教育委員会のアドバイスを頂き決定している。キワニスオリジナルの本箱を寄贈することにより広報活動ともなる。						
7. 事業効果	各マスコミの取材を受け和歌山キワニスクラブの知名度アップとなっている。						
8. 事業におけるクラブ又は団体の役割	書籍（絵本）購入の金銭的な援助をしている。また、少しでも子どもたちが活字に慣れて貰うよう役に立っている。						
9. 受益の機会の公開	贈呈式には対象となる園児をはじめ、施設関係者、公共団体が参加しており、その様子は各マスコミの取材等にも公開されている。						
10. 経費の明細	<table border="0"> <tr> <td>総経費額</td> <td>274,654円</td> </tr> <tr> <td>明細 書籍代</td> <td>199,054円</td> </tr> <tr> <td>本箱代</td> <td>75,600円</td> </tr> </table>	総経費額	274,654円	明細 書籍代	199,054円	本箱代	75,600円
総経費額	274,654円						
明細 書籍代	199,054円						
本箱代	75,600円						
11. 本事業についての今後の方針	子ども達の豊かな感性と創造力あふれる成長を願って発育段階に大いに読書に親しんで貰う目的とし「キワニス子ども文庫」を今後も継続して支援活動していく。						
12. 本事業を実施するに際しての配布資料等参考資料の添付	「キワニス子ども文庫」贈呈の様子は、新聞社から取材を受け地元欄に報道された。（添付）						

園児らに絵本など寄贈

和歌山キワニスクラブ「子ども文庫」

奉仕団体「和歌山キワニスクラブ」(小村哲也会長)が県内の幼稚園、保育園に絵本などを贈る「キワニ子ども文庫」事業の平成30年度寄贈先に、和歌山市栗栖の市立西和佐幼稚園(80人)と同市秋月のしろがね保育園(112人)が決まり、西和佐幼稚園で11日、贈呈式が行われた。

キワニ子ども文庫は子供の豊かな感性と創造力あふれる成長を願い、発達段階に読書に親しんでもらおうと22年度に創設。各教育委員会の助言を得て県内の幼稚園や保育園から毎年2〜4カ所を選定し、絵本などを寄贈している。

この日は和歌山キワニス



寄贈した絵本で園児らに読み聞かせをする和歌山キワニスクラブ会員(和歌山市

の会員ら11人が西和佐幼稚園を訪れ、2園に絵本など計20万円相当と本箱を贈呈。園児らは気に入った本を熱心に読んだり、会員らに朗読をせがんだりした。西和佐幼稚園の岡本博園長は「子供たちは本が大好きで、これから大切に使います」と喜んでいた。